



# 地 理 B

(解答番号 1 ~ 30)

(注) 解答は右上に記載の QR コードから解答ページにアクセスし、そのページにて行うこと。

**第1問** 次の図1を見て、下の先生と生徒の会話文を読み、世界の自然環境と自然災害に関する以下の問い合わせに答えよ。

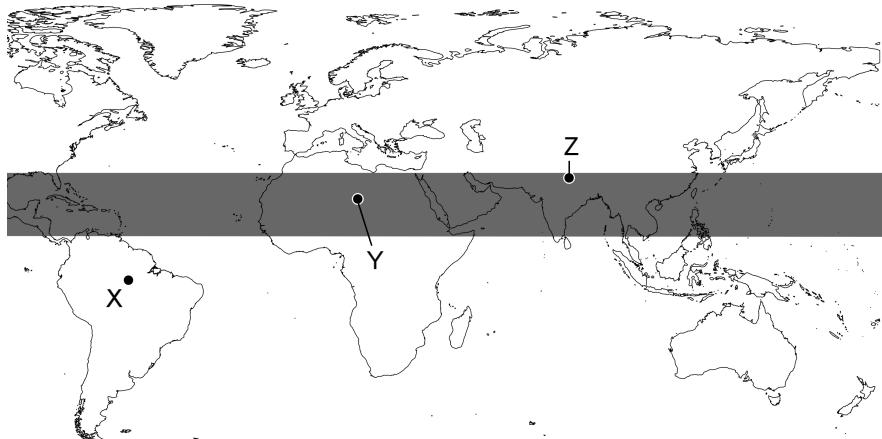


図 1

先生「図1で塗りつぶされている部分は、亜熱帯高圧帯の影響を受ける緯度帯です。この緯度帯でみられる影響について考えましょう」

生徒「亜熱帯高圧帯の影響を受ける緯度帯では、砂漠が多くみられます」

先生「その通りです。亜熱帯高圧帯で生じる下降気流によって雲が発生しにくく、乾燥するためですね。ですが、他にも a 砂漠化を進行させている要因があります」

生徒「また、亜熱帯高圧帯からは b 恒常風が吹き出しています」

先生「そうですね。熱帯収束帯や亜寒帯低圧帯に向かって風向の違う恒常風が吹き出しているのでしたね」

**問1** 下線部 a に関して、砂漠化を進行させる要因として適当でないものを、次の①~④のうちから一つ選べ。1

- ① 人口の増加に伴い、食料の需要が増加し、地力の回復を待たずに耕作を行う。
- ② 過剰な灌漑によって土壤中の塩分を上昇させ、塩害を起こす。
- ③ 人口の増加に伴い、生活に必要な薪の需要が増加し、木々を過剰に栽培する。
- ④ 家畜需要の増加によって、草地が再生できなくなるほどの家畜を飼育する。

**問2** 下線部 b に関して、亜熱帯高圧帯から吹き出す恒常風の組合せとして最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選べ。2

- ① 偏西風と極偏東風
- ② 季節風と偏東風
- ③ 極偏東風と偏東風
- ④ 貿易風と偏西風

問3 次の写真1中のア～ウは、図1中のX～Zのいずれかの地点の景観を撮影したものである。ア～ウとX～Zとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

3



ア



イ



ウ  
写真 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
X	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
Y	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
Z	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問4 次の文章は、地球環境問題に対する先進国活動についてまとめたものである。文章中のA～Cには、大気汚染、オゾン層の破壊、有害廃棄物の移動のいずれかの影響が当てはまる。A～Cと影響との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

4

私たち人間が豊かで快適な生活を求めた結果、自然環境のバランスが崩れ、さまざまな環境問題が起きている。それぞれの環境問題は独立して発生しているように見えるが、実際には相互に関連している。例えば、高度な経済活動によって化石燃料が使用されることで A が引き起こされ、化学物質が使用されることで B が起こり、野生生物種の減少などにつながる。さらに経済活動が進むと、国際取引が行われるようになり、 C が起こり、国境を越えた地球規模で顕著化することになる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
大気汚染	A	A	B	B	C	C
オゾン層の破壊	B	C	A	C	A	B
有害廃棄物の移動	C	B	C	A	B	A

問5 日本の各自治体では、今後起こりうる自然災害に向けてさまざまな対策を行っている。次の図2は、ある自治体の津波襲来の想定CGの一場面である。このCGについて述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

5



図 2

- ① 実際の街名と合成してシミュレーションすることで、被害を想定しやすくしている。
- ② 住民に予想される被害の程度を知らせ、防災に対する意識を高める効果がある。
- ③ このCGで、津波が発生した際には神社に参拝できないことを知らせている。
- ④ 津波が到達する時間や場所を示すことで、避難場所への経路を考えることができる。

問6 河川がつくる地形について述べた次の文章中の下線部c～eについて、正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

6

日本を含む温暖湿润地域では河川の影響を強く受け、さまざまな地形が形成されている。c 山地や丘陵の沈水によって谷の下流域に海水が浸入してできたリアス海岸では、入り江の波がおだやかで、天然の良港となっている。また、d 土砂の運搬量が少ない河川の河口部では、海水が浸入することによって沈水し、ラッパ状となったエスチュアリがある。エスチュアリの湾奥は平野であるため、港湾として栄えることが多い。乾燥地域にもe 湿潤地域を源流とする外来河川が流れ、乾燥地域の生活によい影響を与えていている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
c	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
d	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
e	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

**第2問** 地理の授業で、農林水産業について、各班に分かれて調べた。次の図1中の課題A～Dは、各班が調べることにした課題である。

課題A ヨーロッパの農業はどのように発展してきたのか	課題B 各種農業はどのような場所で行われるのか
課題C 木材の伐採はどのような国で行われているのか	課題D 日本の食料供給はどのように変化してきたのか

図 1

問1 図1中の課題Aを調べた班は、ヨーロッパでさかんに行われている混合農業は三圃式農業が発達したものだということを知った。次の図2は三圃式農業のしくみについてまとめたものである。図2から読み取れることがらとその背景について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

7

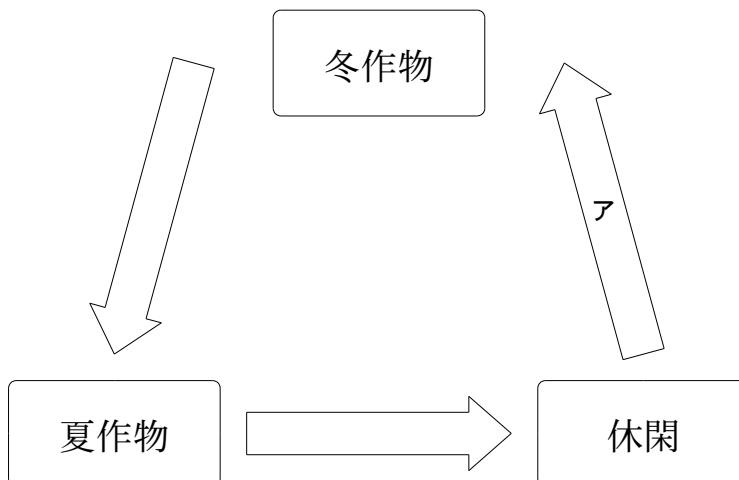
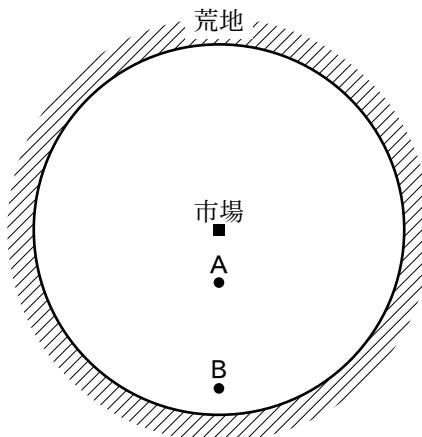


図 2

- ① 休閑を行うのはアの期間に地力を回復させるためである。
- ② 休閑地では家畜の排せつ物を肥料とするため、家畜が放牧される。
- ③ この方式で3つの耕地を用意したとき、休閑地を1つになると効率が良くなる。
- ④ 夏作物としてオリーブを栽培する。

問2 図1中の課題Bを調べた班は、各種農業の立地について仮想の市場を考えた。次の図3は、仮想の地域を示したものであり、下の枠は仮想の条件である。それについてミズホさんとツバサさんが話し合った会話文中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

8



＜仮想の条件＞

- 自然条件や肥沃度は一定とする。
- 中心に市場が1つある。
- 交通路はなく、農民は直線で市場に向かう。
- 外縁部は荒地で、域外とは分離される。
- 農作物はこの市場圏内で自給自足される。
- 輸送費は市場から離れるほど大きくなる。

図 3

ミズホ「この市場圏内が域外と分離して、自給自足されることは、域外からの輸入がないということだね」

ツバサ「①AではBに比べて輸送費が少なく済むから、集約的な農業が行われるのではないか」

ミズホ「同じように考えると、②輸送費が多くかかるBでは、林業が行われるのかな」

ツバサ「そうだとすると、③AではBに比べて輸送時間が少なくて済むから、新鮮さが必要な作物が栽培されると考えられるよ。現実でも似たような例はないかな」

ミズホ「そういうえば、日本の首都圏でも、特に東京近辺では④土地生産性の高い園芸農業が行われているよね」

ツバサ「やはり現実でもこの仮想市場と同じように農業が行われているところがあるんだね」

問3 図1中の課題Cを調べた班は、木材の樹種別伐採量を国別に調べ、次の表にした。表1中の①～④は、アメリカ、インド、中国、カナダのいずれかである。中国に該当するものを選べ。

9

	広葉樹 の伐採量 (百万m <sup>2</sup> )	針葉樹 の伐採量 (百万m <sup>2</sup> )
①	137	283
②	237	95
③	340	15
④	28	127

統計年次は2017年。

FAO STATにより作成。

表 1

問4 図1中の課題Dを調べた班は、インターネットで日本の食料自給率の推移について調べた。次の表2は、その資料である。この表やその背景について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

10

年度	米	野菜類	豆類	肉類
1960	102	100	44	91
1970	106	99	13	89
1980	100	97	7	81
1990	100	91	8	70
2000	95	81	7	52
2005	95	79	7	54
2010	97	81	8	56
2015	98	80	9	54
2017	96	79	8	52

食料自給率の単位は%。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

表 2

- ① 主食である米は、2017年では4%を輸入に頼っている。
- ② 豆類の自給率が特に低いのは、日本での需要が少ないためである。
- ③ 野菜類は新鮮さが重要視されないため、輸入に頼っている。
- ④ 肉類は、1990年に豚肉の輸入自由化が行われてから自給率が低くなっている。

次に、このクラスでは農林水産業への学習を深め、他産業とのつながりを考えることにした。

問5 バイオ燃料は、サトウキビやトウモロコシを原料として精製されることが多い。次の表3はバイオ燃料の生産量、サトウキビの生産量、トウモロコシの生産量を示したものであり、①～④はアメリカ、ブラジル、アルゼンチン、中国のいずれかである。アルゼンチンに該当するものを、表3中の①～④のうちから一つ選べ。11

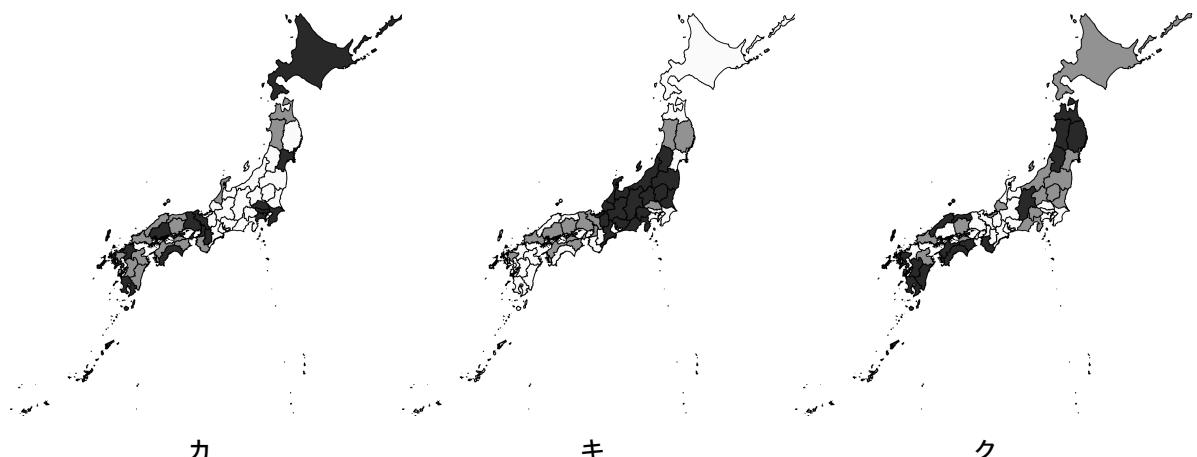
	バイオ燃料 の生産量 (万バレル)	サトウキビ の生産量 (万トン)	トウモロコシ の生産量 (万トン)
①	70	3,015	37,096
②	34	75,855	9,772
③	6	1,916	4,948
④	5	10,440	25,907

統計年次は2017年。

BP Statistical Review of World EnergyとFAO STATにより作成。

表 3

問6 次の図4の力～クは、日本の各都道府県における産業別人口割合を示したものであり、力～クは、第一次産業、第二次産業、第三次産業のいずれかである。力～クと指標名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。12



色が濃いほど値が高いことを表す。統計年次は2015年。

国勢調査により作成。

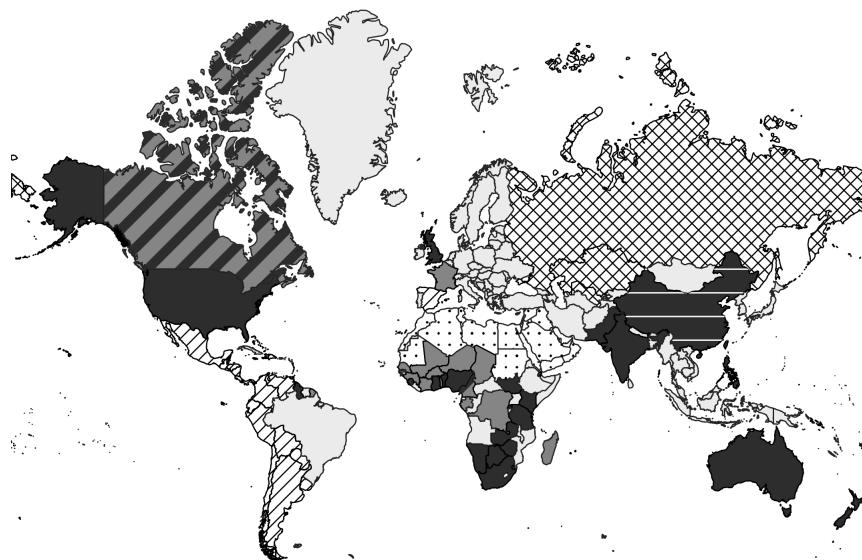
図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
第一次産業	力	力	キ	キ	ク	ク
第二次産業	キ	ク	カ	ク	カ	キ
第三次産業	ク	キ	ク	カ	キ	カ

### 第3問 世界の人口、都市および生活文化に関する次の問い合わせに答えよ。

問1 アジアやアフリカ、ラテンアメリカにおける旧植民地国家では、公用語として旧宗主国言語が使われることが多い。次の図1は世界のおもな言語分布を、表1は世界の言語人口の多い上位5言語を示したものである。図および表から読み取れることとして適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

13



『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

図 1

言語名	言語人口 (百万人)
中国語	1,299
スペイン語	442
英語	378
アラビア語	315
ヒンディー語	260

統計年次は2018年。

The World Almanac 2019により作成。

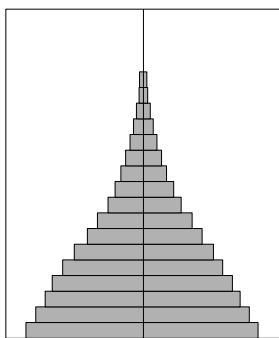
表 1

- ① スペイン語が言語人口の上位であるのは、スペインが過去に植民地支配していた国が現在もスペイン語を使用しているためである。
- ② 旧ソ連であった国はすべて、ロシアと同じ言語を使用している。
- ③ 北アフリカ地域では、アラビア半島と同じ言語を使用している。
- ④ 中国語の言語人口は、中国\*の人口より少ない。

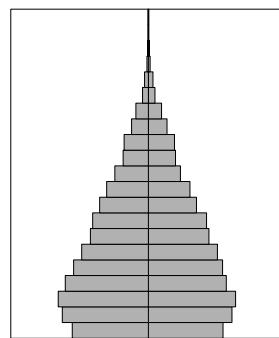
\*台湾を含まず、マカオ、香港を含む。

問2 人口ピラミッドは、その国や地域の経済発展や人口転換の段階、過去に起こった社会現象や将来の人口構成を示している。次の図2のカ～クは、ある国の人口ピラミッドである。これについて話し合った下の会話文中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

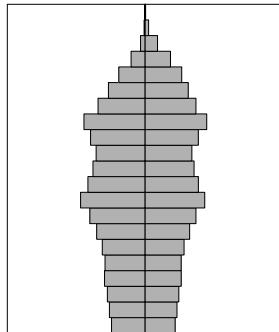
14



カ



キ



ク

縦軸は年齢、横軸は性別人口に占める割合を示す。

縦軸は0歳からはじまり、5歳ごとに区切ってある。横軸の中央線より左側は男性、右側は女性である。

Demographic Yearbook 2017により作成。

図 2

タカシ「カの国は①出生率と死亡率が高いから、経済水準の低い発展途上国ではないかな」

ヒロミ「キの国では80歳以上の年齢でも人口がみられるから、②人口転換が進んだ、多産少死の国だろう」

タカシ「クの国の人ロピラミッドの形をみると、③釣鐘型だから、経済発展が進んだ先進国なのかな」

ヒロミ「今後の人口転換を考えると、④カの国は、今後キやクの形になっていくことが考えられるね」

問3 衣服の基本的な役割は、暑さや寒さから身を守ることであり、世界では、それぞれの自然環境に応じて、衣服の素材や形がさまざまに工夫されている。次の写真1のサ～スは図3中のX～Zのいずれかの地域でみられる衣服である。サ～スとX～Zとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

15



サ

シ



ス

写真 1



図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
X	サ	サ	シ	シ	ス	ス
Y	シ	ス	サ	ス	サ	シ
Z	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問4 健康や医療に関する状況は国により異なっている。次の表2は、いくつかの国における肥満人口の割合、1人当たりアルコール消費量、喫煙者の割合を示したものであり、①～④は、アメリカ、インドネシア、トルコ、日本のいずれかである。日本に該当するものを、表2中の①～④のうちから一つ選べ。

16

	肥満人口の割合(%)	1人当たりアルコール消費量(L)	喫煙者の割合(%)
①	36.2	8.9	10.5
②	32.1	1.4	26.5
③	6.9	0.3	39.9
④	4.3	7.2	17.7

統計年次は2015～2018年のいずれか。

OECDの資料などにより作成。

表 2

問5 次の表3は、人口約25万人の日本の3つの都市について、人口増加率、昼夜間人口比率\*、卸売業販売額を示したものであり、タ～ツは、次の都市A～Cのいずれかである。タ～ツとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

17

\*昼間人口を夜間人口で除した値。

#### 【都市の説明】

- A 周辺から通勤者などが流入する、県庁所在都市である。
- B 人口が県内2位の都市で、工業が発達している。
- C 大都市圏の衛星都市である。

	人口増加率(%)	昼夜間人口比率	卸売業販売額(%)
タ	1.9	94.4	270, 283
チ	-0.2	106.8	631, 543
ツ	-2.2	101.4	253, 871

統計年次は、人口増加率が2010～2015年、昼夜間人口比率が2015年、卸売業販売額が2014年。  
国勢調査などにより作成。

表 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
B	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
C	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問6 次の写真2のナとニは、都市計画によって造成された都市の景観を撮影したものであり、下の文章は、ナ・ニの各都市についての説明である。文章中の下線部a～cについて、正誤の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

18



ナ



ニ

写真 2

写真2中のナはイギリスのテムズ川沿いのドックランズ地区で、a 大ロンドン計画によって再開発された地区であり、b 古い港湾地区の再開発を進め、現在では現代的な街並みに生まれ変わっている。ニはパリのラ・デファンス地区で、マレ地区などの歴史的環境の保全地区に対して、c 建築物についての規制がないため再開発が進み、大型施設や超高層ビルが集積する地区である。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
c	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

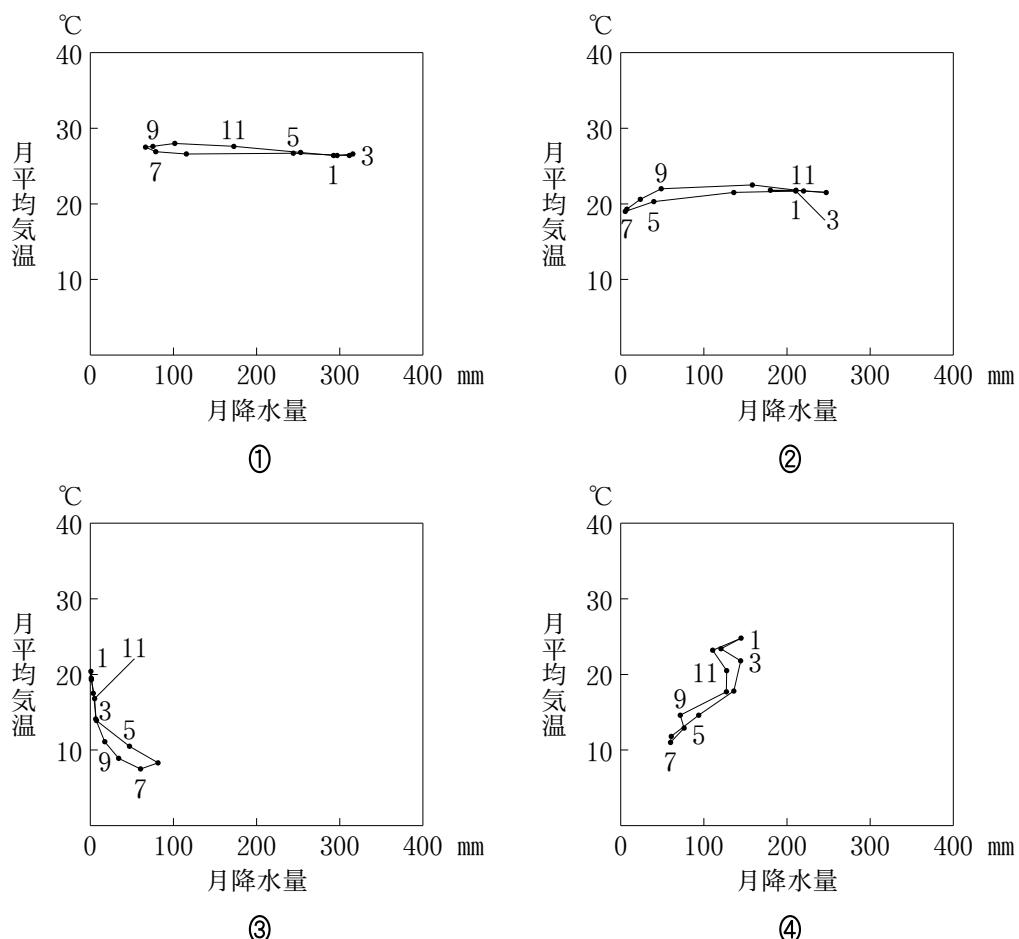
**第4問** 次の図1を見て、ラテンアメリカについての問い合わせに答えよ。



図 1

問1 ラテンアメリカはさまざまな気候が分布している。次の図2中の①～④は、図1中のマナオス、  
ブラジリア、サンティアゴ、ブエノスアイレスのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示  
したものである。ブエノスアイレスに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

19



『理科年表』により作成。

図 2

問2 図1中のXの地域ではある海岸地形がみられる。図3中のア・イのいずれかはその海岸地形を  
模式図で示したものである。海岸地形の名称と模式図との組合せとして正しいものを、次ページの①  
～④のうちから一つ選べ。

20



図 3

	①	②	③	④
名 称	リアス海岸	リアス海岸	フィヨルド	フィヨルド
模式図	ア	イ	ア	イ

問3 ラテンアメリカでは多くの鉱産資源が産出され、鉱工業がさかんである。次の表1はブラジル、チリ、ペルー、ベネズエラにおいて産出された鉱産資源の量を示したものであり、①～④は原油、銅鉱、石炭、鉄鉱石のいずれかである。石炭に該当するものを、①～④のうちから一つ選べ。

21

	①	②	③	④
ブラジル	701	12, 130	25, 700	35
チリ	253	20	787	576
ペルー	27	199	732	170
ベネズエラ	75	12, 541	708	

単位は万トン。空白はデータなしを表す。

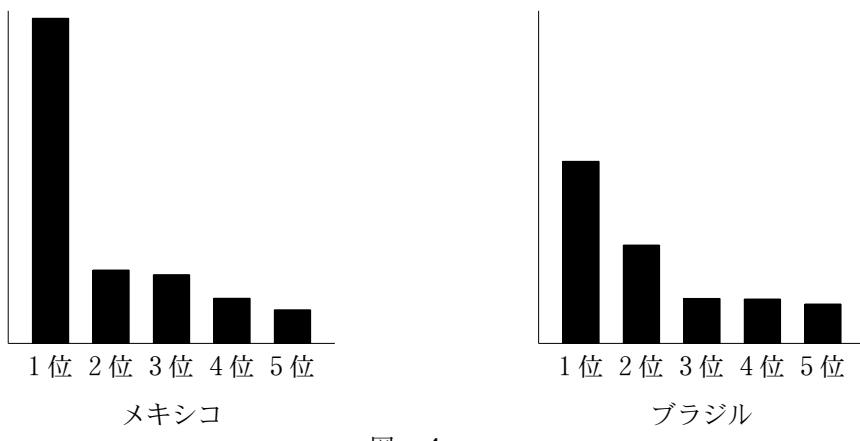
統計年次は、原油と石炭は 2016 年、銅鉱と鉄鉱石は 2015 年。

『データブック オブ・ザ・ワールド』により作成。

表 1

問4 次の図4は、メキシコとブラジルについて、人口規模上位5位のそれぞれの都市人口を示したものである。図について述べた文章中の下線部a～cについて、正誤の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

22



四 4

メキシコとブラジルを比較すると、a メキシコよりもブラジルの方が人口規模1位の都市への人口集中度は高いといえる。このように、b 国の中核的機能が集中し、人口が突出して多い都市を首位都市(プライマートシティ)とよぶ。とくに発展途上国の場合では、c 貧困のために家庭の保護を受けられないストリートチルドレンや、ホームレスとよばれる住居のない人々が、路上や空き地などで生活をしていることが社会問題化している。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
c	正	誤	正	誤	正	正	正	誤

問5 次の表2は、メキシコとブラジルについて、輸出入それぞれの貿易額に占める上位5品目の割合を示したものであり、PとQは、メキシコとブラジルのいずれか、力とキは、輸出と輸入のいずれかである。メキシコと輸出に該当する正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

23

順位	P		Q	
	力	キ	力	キ
1位	大豆	13.8	機械類	23.0
2位	原油	10.5	自動車	7.6
3位	鉄鉱石	8.4	石油製品	7.1
4位	機械類	7.8	化学薬品	7.1
5位	肉類	6.0	船舶	5.4

表 2

	①	②	③	④
メキシコ	P	P	Q	Q
輸出	力	キ	力	キ

問6 ラテンアメリカではブラジルとアルゼンチンを中心として、MERCOSURが発足してきた。このような統合が進む理由として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 地理的に近接している国々が統合することで、世界に対する権威を高めるため。
- ② 経済統合域内での政治的・経済的な統合をすることで、さらなる自由化をはかることができるため。
- ③ 言語が異なる国々であるが、スペイン語に統一することで、文化面でさらなる発展が見込まれるため。
- ④ 域内で結束を強め、オリンピックなどの世界大会で、合同で出場することを目指すため。

**第5問** 高校生のヒカルさんは、家族旅行で新潟県湯沢町のスキー場に行くことにし、長岡市と湯沢町の地域調査を行った。次の図1は、気象観測所を、図2は、長岡市および湯沢町の位置を示したものである。この地域調査に関する下の問い合わせに答えよ。



図 1



図 2

問1 ヒカルさんは、スキー場まで向かう交通手段を考えた。図3中の経路Aは上越線による経路を、Bは上越新幹線による経路を、Cは上越自動車道による経路を指す。次ページの文章①～④は、それぞれの経路やスキー場へのアクセスについて、ヒカルさんが図3から読み取った内容である。次ページの文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。ただし、上越線と上越新幹線はどちらも越後湯沢駅に乗り入れており、自動車は必ず駐車場に停めてからスキー場へ向かうものとする。

25

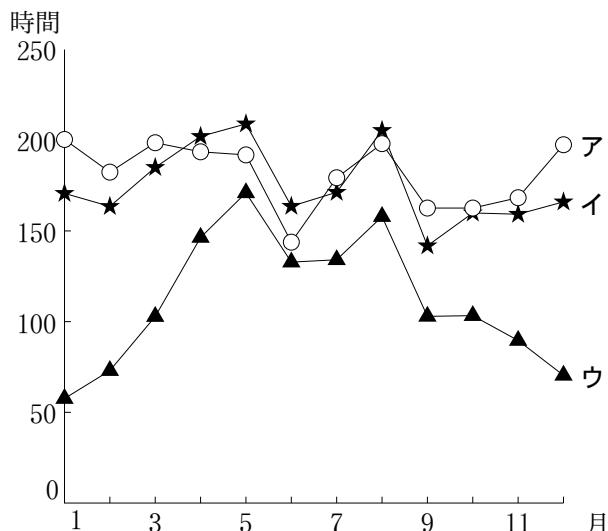


図 3

- ① 経路Cでは湯沢ICまで、進行方向右側に川と山を見ることができる。
- ② 越後湯沢駅には、上越線と上越新幹線が両方乗り入れているため、スキー場への到着には時間差がないだろう。
- ③ 駐車場と越後湯沢駅からでは、ロープウェイの山麓駅に近いのは駐車場である。
- ④ 越後湯沢駅付近には温泉がたくさんあるため、スキー終わりに入湯することができるだろう。

問2 ヒカルさんは、新潟県を含む甲信越地方では冬季に季節風の影響により豪雪に見舞われることを知り、気候についての資料を整理した。次の図4中のア～ウは、図1中に示した、湯沢町、長野県松本市、静岡県浜松市のいずれかの地点の月別日照時間を示したものである。ア～ウと地点名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

26



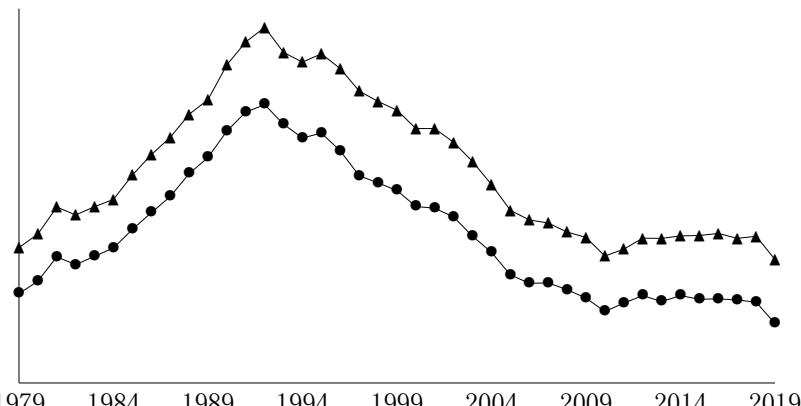
気象庁の資料により作成。

図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
湯沢町	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
松本市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
浜松市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問3 次にヒカルさんは、どれだけスキー場が栄えているのかを調べるために、湯沢町のホームページでスキー場利用者数について調べた。次の図5は、湯沢町へのスキー観光客数および観光客数の合計の推移を1979年～2019年について示したものと、それについてまとめたメモである。図から読み取れることとして適当でないものを、図5中の①～④のうちから一つ選べ。

27



湯沢町の資料により作成。

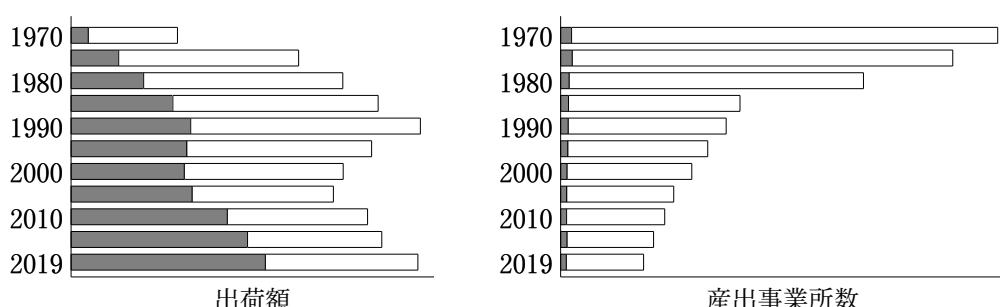
#### MEMO

湯沢町への観光客数は、①スキー観光客数とほぼ比例している。②1992年のピークを境に減少してきており、ピーク時に比べると閑散としていることが考えられる。とくに、2019年のスキー観光客数は1979年のそれを下回っているが、③今後は増加していくものと考えられる。④1984年から1992年の間での伸び率が高く、この期間の湯沢町は栄えていただろう。

図 5

問4 ヒカルさんは、長岡市に米菓を販売する大企業があることを知り、資料を調べた。次の図6は、新潟県とその他の都道府県の米菓の出荷額と産出事業所数の推移を1970年～2019年について示したものである。図6から読み取れることからについて述べた文として適当でないものを、次ページ①～④のうちから一つ選べ。

28



塗りつぶされたものが新潟県。

工業統計により作成。

図 6

- ① 1970年と2019年を比較すると、新潟県が全国の出荷額に占める割合は増えている。
- ② 2019年の出荷額と事業所数を比較すると、新潟県では他の都道府県に比べて少ない事業所で多くの製品を出荷していることがわかる。
- ③ 1970年から2019年にかけて事業所数は減ってきていているため、全国の米菓産業は減衰している。
- ④ 図中の期間において、出荷額は事業所数に比例していることがわかる。

問5 ヒカルさんは、母から新潟県中越地方では過去に大きな地震があったことを聞き、2004年に発生した新潟県中越地震について調べた。次の図1のXは新潟県中越地震の本震と余震における震源域を示したものである。この図から読み取れることがらについて述べた文①～④のうちから、最も適当なものを一つ選べ。 29

- ① この一連の地震による死者はいなかった。
- ② 新潟県以外の都道府県でも、震源地付近の地域では大きな揺れを感じた。
- ③ 余震では、本震よりもマグニチュードの大きい地震が発生した。
- ④ この地震によって津波が発生し、日本海側では大きな被害を受けた。

問6 自然災害に関心のあるヒカルさんは、長岡市に整備されている、長岡市防災シビックコア地区を調査の最後に訪れた。次の図7は、長岡市防災シビックコア地区を見学したときのメモの一部であり、図7中の資料は、長岡市のホームページに掲載されていた文章である。図7中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 30



#### MEMO

##### 【資料】

##### 長岡地方合同庁舎

市内に分散している国の出先機関を集約化しました。

長岡地方合同庁舎〔本館〕

長岡税務署

長岡公共職業安定所 ハローワーク

##### 長岡市民防災公園

普段はにぎわいの場に。災害時には、防災の拠点として活躍します。

##### 長岡市消防本部庁舎

日本一安全なまちづくりを目指す拠点として中越大震災クラスの地震にも耐えられる免震構造を県内の消防庁舎で初めて導入。

長岡市防災シビックコア地区には、長岡市消防本部の庁舎があり、①防災関係の施設が集約している。防災公園は②緊急時に避難広場としての役割も果たし、市民が安全に避難できるような施設が整っているが、③普段は遊び場としても使用されている。長岡地方合同庁舎にはハローワークが設置されており、④災害時に職を失うことがあってもすぐに職を見つかるしくみが整っている。

図 7